東日本大震災と私

作成者 H. M3

はじめに・・・・東日本大震災とは?

Yahoo!百科事典へ→

 $\frac{\text{http://100.yahoo.co.jp/detail/\%E6\%9D\%B1\%E6\%97\%A5\%E6\%9C\%AC\%E5\%A4\%A7\%E}{9\%9C\%87\%E7\%81\%BD/}$



1、地震当日の私の体験

....2011, 3, 11

午後二時四六分。六時間目の授業が始まる直前だった。

友達と雑談をしていた。急に、天井の蛍光灯がちかちかと点滅した。そして、揺れた。 避難訓練は何度もしたが、学校で本当の地震が起こった経験はほとんどなかった。また、 こんなに激しい揺れを経験したことはないと感じた。

とりあえず、机の下に潜った。それからすぐに電気が消えた。教室の中から悲鳴が上がる。 皆、混乱していた。

揺れはなかなか収まらない。私にはそれが、十分にも、二十分にも感じられた。

すぐに、全員が下校することになった。電話がなかなかつながらなかったが、祖母が迎え にきてくれた。

家の中も、やっぱり停電したままだった。断水はしていなかったのが不幸中の幸いだ。 暗くなる前に、懐中電灯やラジオやロウソクを出して、みんなで居間に集まった。反射式 ストーブを小屋から持ってきて使った。

ラジオで、この地震がものすごい規模のものであったこと、地震発生後に津波が発生したことを知った。

けれど、どんなに恐ろしい事態になっていたのか、映像で知ったのは翌晩のことだった。 その日の夜は、カップラーメンや冷凍商品を分けて食べた。

2:46 p.m. It was the time, the sixth class would begin. I was talking with my friends. Suddenly lights blinked. Then, ground shook.

I have done some earthquake drill sometimes, but I have never experienced the real earthquake in a school. And I have never felt such a strong shake.

I hid for the time being under the desk. Then, lights turned off. Someone gave a shriek in the classroom. We were confused.

The shake didn't calm down. I felt that time was 10minutes or 20minutes.

Everyone had to go home immediately. Phones weren't able to use. But my grandmother came to school for me.

In my house it was dark because of power cut. But we are lucky because we had not suspension of water supply. We used candles and a radio and a stove.

Through the radio, I knew how severe the earthquake was and it caused tidal waves. But I didn't know how terrible earthquake was then.

このページのトップへ戻る

2、地震後の私の動き

地震が起こり、停電し、携帯電話もなかなかつながらず、様々な情報を手に入れるのが困難な状況にあった。そんな中、学校は休みなのかどうなのか、ということで一番迷った。 当然連絡網もまわってこなかったが、まだ停電しているなかでは休校になるだろうと判断した。両親ともに小学校の職員なので、そちらの方でも苦労をしていたようだ。母は、受け持ちのクラスの生徒の家をまわって安全を確認したようだった。

電気が戻ったのは翌日の夜。いきなり家のなかが電気製品の起動する音で騒がしくなった。 その音に安堵するとともに、私は毎日いかに電気製品に頼って生活していたかを知った。 我が家の電気はついたが、そのときはまだ停電していた地域も多くあった。だから、なる べく電力を消費しないようにと、暗闇の中でテレビを見た。そのときは、ちょうど官房長 官の会見のときだった。たしか、そのときに福島の原発のことについて知ったのだと思う。

最初は何がなんだかさっぱりわからなかった。いきなり爆発したなどと報じられて驚いた ことを覚えている。

その後、学校も再開、ほとんどの地域で停電・断水が直り、いつも通りの生活をおくった。

しかしそんな生活ができたのは太平洋から離れたところに住んでいた私たちだけである、 というのはテレビで常に報じられていて、心が痛んだ。震災から何日もたっているのに、 家や家族のない人がいるという事実が悲しかった。

その後、テレビ番組も以前と同じ状態にだんだんと戻ってきて、表面上は、震災前と同じ 生活を送っているように感じている。ただ違うのは、節電が呼びかけられるようになった ことと、放射能の問題、そして、被災地では未だに復興しきれていないということだ。

It was difficult for us to get many kinds of information. I didn't know if the school closed. I thought that the school must close.

At night, lights were restored. I knew we relied on the lights.

After that, the school opened and lights were restored almost everywhere except the Pacific coast of Honshu. I knew it on the TV.

このページのトップへ戻る

3、今私にできること

被災地の様子が毎日報じられていた三月が嘘のように、今ではほとんどふつうの生活を送っている。そんな中、個人的にできることなんて、節電か募金くらいだろう。個人でも被災地へ行ってボランティア活動をする人もいるだろうが、私には(経済的にも肉体的にも)到底できない話だ。それでも、前よりはあまり電気を使わないように気をつけている自分が確かにいるのだ。

直接は被災地に関係のないこと、そして何よりも停電して自分たちが困らないようにしていることかもしれない。しかし、仮設住宅も足りず不安な毎日を過ごす方々がいる中、私たちが勝手気ままな行動をしていてはならないと思う。とても微力だが、節電に協力することが、今の私にできる唯一のことだと思う。

I can only save electricity. I think it is little power. But I will do my best.

このページのトップへ戻る

最終完成日:H23,9,2